

## 第7章 計画の評価と点検

### 1 評価指標一覧

《総括指標》

評価項目	現状値 (H27年度)	目標値 (H34年度)
健康寿命	男性 79.00年	平均寿命の延伸分を上回る健康寿命の延伸
	女性 84.23年	

《評価指標》

評価項目	基準値 (平成29年度)	目標値 (平成34年度)
自分にとって適切な内容・量を知っている人の割合	70.8%	75.0%
朝食を食べる人の割合	全体	90.0%
	20歳代男性	75.0%
	小学6年生	98.0%
	中学3年生	97.0%
適正体重を維持している人の割合	男性 63.0%	70.0%
	女性 66.3%	75.0%
食育に関心を持っている人の割合	71.7%	90.0%
家族と一緒に夕食を食べる人の割合	58.6%	80.0%
食事バランスガイド等を参考に食生活を送っている人の割合	9.1%	50.0%
地産地消を実践している人の割合	43.3%	50.0%
野菜づくりの講習会の受講者の数	延 210人	延 485人
環境にやさしい(有機農業, 堆肥の施用等)農業に取り組む面積	99ha	115ha
三原市の郷土料理を知っている人の割合	44.6%	50.0%
三原市の特産物を知っている人の割合	76.2%	80.0%
食品選びに栄養成分表示を参考にしている人の割合	13.2%	50.0%
よく噛んで食べる人の割合	63.7%	70.0%
週1回以上料理をする男性の割合	33.9%	40.0%
給食における地場産物の使用割合	保育所	(H28)27.0%
	小中学校	(H28)42.0%
3歳児健診でう歯(むし歯)に罹患していない人の割合	(H28)83.1%	85.0%
定期的に歯科健診を受けている人の割合	52%	65.0%
意識的に身体を動かしている人の割合	65.4%	80.0%
定期的にスポーツや運動をしている人の割合	41.6%	45.0%

評価項目		基準値 (平成 29 年度)	目標値 (平成 34 年度)
ロコモティブシンドロームの言葉も意味も知っている人の割合		15.7%	30.0%
特定健診受診率		(H28) 26.8%	32.0%
特定保健指導利用率		(H28) 25.0%	32.0%
がん検診受診率 (胃・肺・大腸がん検診は国保人間ドック 含む) (子宮がん健診は妊婦健診含む)	胃がん	(H28) 12.6%	17.0%
	肺がん	(H28) 16.1%	20.0%
	大腸がん	(H28) 16.9%	20.0%
	乳がん	(H28) 33.3%	40.0%
	子宮がん	(H28) 45.6%	50.0%
がん精密検査受診率		(H28) 82.5%	90.0%
喫煙者の割合	男性	24.6%	男性 22.0%
	女性	4.3%	女性 4.3%
COPD の認知度		23.7%	50.0%
毎日飲酒している人の割合		20.5%	20.0%
多量飲酒(3合以上)している人の割合	男性	4.0%	男性 3.5%
	女性	1.5%	女性 1.5%
ストレスを感じている人の割合		56.9%	50.0%
ストレスの解消法を持っている人の割合		82.9%	85.0%
睡眠で休養が十分取れている人の割合		75.8%	80.0%
自殺死亡率(人口 10 万対)		(H23～H27 平均) 21.7	30.0%以上減少 (H28～H32 平均) 15.2 以下
自殺死亡者数(5年間累計)		(H23～H27 累計) 107 人	30.0%以上減少 (H28～H32 累計) 75 人以下
三原のまちが好きだと思ふ人の割合		73.3%	80.0%
いざという時助け合える人がいる割合		68.2%	80.0%
町内会等に健康づくりを目的とした集う場がある人の割合		41.5%	80.0%
健康であると思ふ人の割合		80.9%	85.0%
食生活改善推進員の数		165 人	200 人
運動普及リーダーの数		164 人	200 人

## 2 計画の進行管理と評価

本計画で掲げた数値目標は、計画の最終年度にあたる平成 34(2022)年度に市民アンケート調査や各種保健事業統計等で最終評価を行います。

また、本計画に基づく健康づくりの取組状況や各分野に設けた目標数値の達成度等については、三原市総合保健福祉計画推進等委員会において評価し、計画の適切な進行管理に努めます。進行管理は、PDCA サイクルを活用し、実効性のある取組の推進を図ります。